令和8年度版

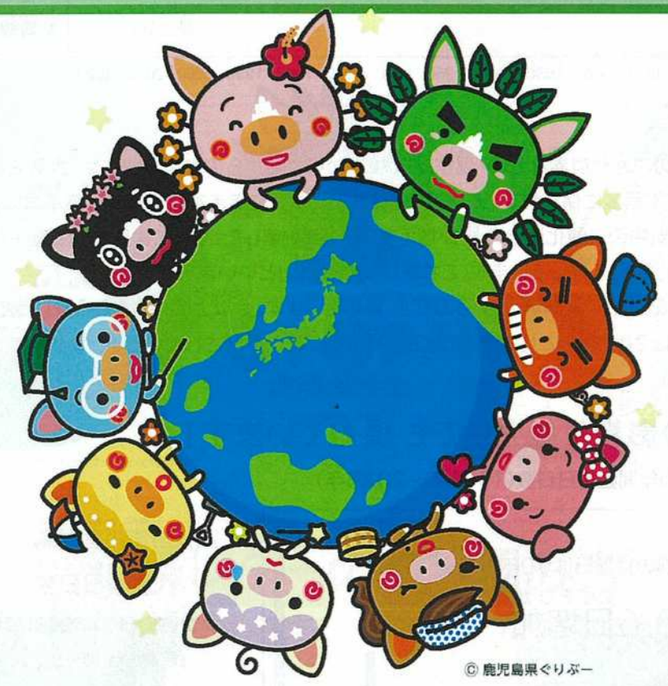
かんきょう

1195

環境レター

グリーン日記・手紙

地球温暖化対策のために、省エネルギー・省資源に取り組んで、手紙を書きましょう！



© 鹿児島県ぐりぶー

＜取組期間＞ 7月18日(土)～8月18日(火)

（学校名）志布志市立志布志野　小学校／中学校

ふりがな

2年　1組　名前　久我萌希帆

鹿児島県

取組、ありがとうございました！記入したら、早めに提出しましょう！

提出しめきり：令和8年9月15日(火) 必着



© 鹿児島県ぐりぶー

提出方法

＜個人でお申込みの場合＞

環境レター（この冊子）の記入が終わりましたら、提出先へお送りください。

＜学校でお申込みの場合＞

ご担当の先生にて、環境レター（この冊子）を取りまとめていただき、提出先へお送りください。（着払いでの送付が可能です。）

※提出しめきり：令和8年9月15日（火）必着　※例年より早くなっています！

提出先

〒891-0132　鹿児島市七ツ島１丁目１番地５
一般財団法人鹿児島県環境技術協会　鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター
かごしまこども環境大臣事務局　宛

環境レターを提出した方の中から、「優秀賞」、「奨励賞」、「学校賞」を選びます。
優秀賞に選ばれた方は、鹿児島県知事が、「かごしまこども環境大臣」に任命し、県主催の環境イベントなどへの参加を通して地域や学校の環境保全のリーダーとして活動していただきます。

かごしま こども環境大臣 Minister of the Environment

- 表彰者及び表彰式の様子等はホームページなどで紹介します。
- 「優秀賞」を受賞された方は、受賞後２年間は「優秀賞」の再受賞はありません。
- かごしまこども環境大臣の詳細については、県のウェブページをご覧ください。⇒

※ご提出いただいた環境レターの返却は行いません。必要な方はコピー等をお取りください。
※本事業における個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法令を遵守し、収集した個人情報は、本事業の目的のみに使用し、本事業の業務委託先以外に第三者に開示・提供することはありません。

お問合せ先

かごしまこども環境大臣事務局
一般財団法人鹿児島県環境技術協会　鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター
〒891-0132　鹿児島市七ツ島１丁目１番地５
TEL：099-284-6013　FAX：099-284-6257
Eメール：CO2@kagoshima-env.or.jp　【8：30－17：00　土日祝休】

主催　鹿児島県環境林務部環境林務課地球温暖化対策室
発行　一般財団法人鹿児島県環境技術協会　鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター
鹿児島県地球温暖化防止活動推進センターは、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、本県の地球温暖化対策にかかる普及啓発の拠点として設置され、県民や事業者等に対する地球温暖化防止活動の指導・助言などを行っています。

■手紙■　手紙を書こう！

①題　名　手紙の題名を書いてください。

②内　容　みなさんが日頃から自然や環境を大切にするために行っていることや考え、グリーン日記をつけてみての感想などを、未来の自分や世界の人、県知事など自由に選んで手紙の形で書いてください。

③用　紙　手紙の用紙は7～8ページを使ってください。1枚以上、2枚以内。

手紙の題名　みらいのわたしへ　今のわたしができること

「海の中の魚も、あついのかな。」

今年の夏は、とてもあつくて、夕方で友だちとあそべない日もありました。海の中の魚たちは、どうしているんだろう。

わたしは、しぶしの海のかんきょう学しゅう会にさんかしました。そこで、アマモという海の草を知りました。小さな魚たちがそだつ海のゆりかごになるそうです。

わたしもアマモを海にうえるお手つだいをしました。じゅんびしたアマモを、ダイバーさんが海にもぐって、うえてくれました。いつか、魚たちがアマモの中をすいすいおよぐところを見たいです。

学校の近くの川には、ウスカワコゴロモというめずらしい水草があります。学校では、この川に小さなアユをはなしました。元気におよぐアユを見て、この川で大きくなってほしいと思いました。

海も川もきれいなしぶし市がすきです。アマモやアユのことを知って、海や川を大切にしたいと思いました。

そして、わたしにもできることはないかなと思って、家でごみそうじを始めました。ごみをひろっていると、もっとかんきょうのことを知りたくなりました。お父さんとお母さんにおねがいして、かごしまかんきょうみらいかんへ行って、ちきゅうがあつくなることや森や海をまもる大切さを知りました。

家にり帰り、でん気をけしたり、水をとめたり、ごみを分べつしました。グリーン日記も毎日つけ、さいごの三日間はぜんぶできました。

できることをつづけて、かんきょうを大切にしていきたいです。

みらいのわたしに聞いてみたいです。「かごしまに生まれてよかった」と今も思っていますか。海は今もきれいですか。アマモに魚は来ましたか。川には元気なアユがいますか。

みらいのわたしは、もう見たのかな。今のわたしにも教えてね。

その日のために、今のわたしにできることをつづけます。

今のわたしより